

ただちに国会を解散して、国民の信を問え 応能負担で社会保障の拡充を！

# ほっかいどうの社会保障

2012年9月25日 北海道社会保障推進協議会 Tel:011-758-2648 FAX:758-4666

## いよいよあと5日 道社保学校を成功させましょう！！

期待高まる水島講演、分科会 参加申し込み200名超える



9月30日（日）に旭川で行われる北海道社会保障学校まであと5日となりました。旭川をはじめ各地で参加者の組織を広げ、参加申し込みが24日現在で200名を越えました。

貧困問題を取り上げる水島宏明さんの講演への期待が広がっています。講演では映像も使った講演です。水島氏は、最近のマスコミなどによる「生活保護バッシング」報道について批判しています。

近著『間違いだらけの生活保護バッシング』では、「マスコミによる生活保護報道の問題点」の章を担当し、生活保護の報道に関わったきっかけが『漏給』（本来、受ける資格があるのに利用していないケースのこと）の事件、1987年の札幌白石区母親餓死事件と紹介。マスコミは、この漏給についてほとんど報道していないと批判もしています。（学校当日も販売します。1000円）

また、お笑い芸人をきっかけにした「生活保護バッシング報道」について、弁護士や研究者らとともに、一部の民間放送局の報道に関して「放送倫理違反」があるのでは？とBPO（放送倫理・番組向上機構）放送倫理検証委員会に対し、審議も要請しています。



また、学校では、水島能裕さんの講演や4つの分科会も行われます。誘い合って参加し、学びあいましょう。

## 精神障がい者の医療費助成制度の拡充を！

道議会へ請願、保健福祉委員会へ付託 来月4日審議

北海道精神障害者回復者クラブ連合会は、道議会に対して、「精神障害者保健福祉手帳1、2級所持者の通院・入院までを北海道重度心身障がい者医療費助成制度の対象にすることを求める請願」をしました（署名も3000筆提出）。日本共産党、公明党、民主党、大地の議員が紹介議員になり、保健福祉委員会に付託され、来月4日の委員会で審議されます。

会では、これまで、道議会に「重度心身障害者医療費助成制度への精神障害者適用に関する請願」をし、2007年の第2回定例道議会で全会一致で採択され、精神障害者保健福祉手帳1級の通院が対象となりました。今回は、その対象を、同手帳1、2級の通院・入院まで広げること

	現医療費助成		生活保護 障害者加算	障害基礎 年金
	外来	入院		
1級	○		○	○
2級			○	○

を求めて、再度議会に請願しました（精神障害者保健福祉手帳1・2級の方は、生活保護障害者加算が支給され、障害基礎年金も支給対象になっています）。

精神障がい者が、地域で正常な日常生活を送るためには、長期にわたる精神科の受診と服薬の継続が必要です。入院治療も必要となることがありますが、医療費は3割負担で、職業を持たない多くの精神障がい者やその家族には大変な負担となっています。また長期の服薬などから、他の疾患を発病することも多く、さらなる医療費助成が必要と、制度の改正を求めています。

## 解散して国民の信を問え！ 「社会保障・税一体改革」を撤回させ、社会保障の拡充を

昨日24日は、全道各地で、宣伝署名行動が行われました。さらに「野田内閣やめろ」「衆議院を解散して国民の信を問え！」の世論と運動を広げましょう。「社会保障・税一体改革」を学習し、社会保障を拡充させる取り組みを広げましょう。札幌では毎週木曜日昼、宣伝署名行動を続けています（次回は10/4）。また、介護に笑顔に道連絡会などが毎週金曜日昼、行動をはじめます。10月の統一行動日は15日です。



10月25日（木）18:30から、渡辺治氏を迎えて、学習決起集会

場所 エルプラザホール 資料代300円